



# Sun

No.25 令和6年3月4日(月)

## 標準学力テストの結果より

12月に標準学力調査があり、国語科と算数科のテストを行いました。どの児童も最後まで一生懸命考えながら、テストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、次のような成果と課題があることが分かりました。

国語科	全国平均と比べて、国語科は3.5ポイント高かった。 【成果】 ◎物語の内容の読み取りがよくできていた。 ◎文章を書く問題がよくできていた。 【課題】 △漢字の読み書きの点が低かった。 △説明文の内容の読み取りができていなかった。
算数科	全国平均と比べて、算数科は12.6ポイント高かった。 【成果】 ◎基礎的な計算問題はよくできていた。 【課題】 △長さや重さの量感についての問題ができていなかった。 △わり算の式から何を求める問題になるかを考えることが難しかった。

この結果から、3年生では今後の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。国語科においては、漢字の読み書きについて小テストなどで復習を行い、普段のノートや宿題で既習の漢字を使うよう指導します。また、授業や宿題で条件付きの作文を書く機会を増やしたり、初めて読む文章の読解問題に取り組んだりするなど、文章の書き方、読み取り方を指導し、文章力を付けられるようにします。

算数科においては、宿題や練習問題で四則計算の入り交じった問題を解かせ、正しく立式できるように指導します。また、わり算の問題場面を図に表して説明する活動を行ったり、身の回りのものの長さや重さをはかったりするなど、3年生での学習を振り返りながら勉強していこうと思います。

各学年の学習内容を該当学年のうちにしっかりと身に付けさせたいと思います。また、課題点として挙げられた項目は、重点的に指導を行い、学力定着を目指していきます。校内一丸となって取り組んでいきたいと思っています。